

統計メールニュース No.1416(2022.1.28)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■消費者物価指数(東京都区部:2022年1月中旬速報値)(2020年=100)

○総合指数は100.3と、1年前に比べ0.5%の上昇。季節調整値は、前月に比べ0.3%の上昇。

○生鮮食品を除く総合指数は99.9と、1年前に比べ0.2%の上昇。季節調整値は、前月に比べ0.1%の上昇。

○生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は99.4と、1年前に比べ0.7%の下落。季節調整値は、前月に比べ0.2%の上昇。

<https://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/tsuki/index-t.html>

■住民基本台帳人口移動報告 2021年(令和3年)結果

○市区町村間移動者数は524万7744人。都道府県間移動者数は247万6640人

○転入超過は10都府県。東京都が最も縮小

○東京圏は8万1699人の転入超過、前年に比べ1万7544人の縮小

○転入超過数が最も多いのは埼玉県さいたま市

○日本人移動者についてみると、東京圏は26年連続の転入超過。名古屋圏及び大阪圏は共に9年連続の転出超過

<https://www.stat.go.jp/data/idou/2021np/jissu/youyaku/index.html>

【お知らせ】

■統計 Today No.181 1月28日掲載

(統計 Today は、統計をめぐる新しい動きやメッセージをお届けするものです)

○東京都特別区部の転出超過の状況

～住民基本台帳人口移動報告 2021年の結果から～

本日、住民基本台帳人口移動報告の2021年の結果を公表しました。住民基本台帳人口移動報告は、住民基本台帳に基づき、月々の国内における人口移動の状況を明らかにしています。

新型コロナウイルス感染症の流行下において、2020年、2021年の国内の人口移動の状況は、近年続いていた東京一極集中とは異なる様相を表しています。

本稿では、東京都特別区部の転出超過の状況について、その特徴を紹介します。

<https://www.stat.go.jp/info/today/index.html>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」開講中！

社会人・大学生に、政府統計の総合窓口 e-Stat や統計 GIS、API 機能を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を分かりやすく解説していますので、是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス演習」特別開講中！

「誰でも使える統計オープンデータ」と併せて学習していただくことで、より理解が深まります。

是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan2/>

=====

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

10月、広報ページをリニューアルしました！

「明日のくらしが見えてくる。」（統計調査紹介ムービー）

<https://youtu.be/mY4TF6VE0BU>

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp